企業分析レポート

大和ハウス工業株式会社と積水ハウス株式会社

1　要約財務諸表及び財務分析表

大和ハウス工業株式会社				［単位：百万円］	
連結貸借対照表	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度
資産合計	2,086,097	2,371,238	2,665,946	3,021,007	3,257,805
流動資産	844,757	981,546	1,075,731	1,270,247	1,328,849
固定資産	1,241,340	1,389,691	1,590,215	1,750,759	1,928,955
繰延資産	0	0	0	0	0
負債合計	1,428,206	1,636,354	1,673,260	1,908,190	2,075,818
流動負債	631,872	717,551	845,474	916,104	973,790
短期借入金	2,559	7,495	22,302	70,892	54,291
１年内返済社債・長期借入金	146,789	39,040	160,495	34,913	41,833
固定負債	796,334	918,803	827,786	992,085	1,102,028
社債	100,720	130,667	30,614	110,595	100,010
長期借入金	133,556	197,585	180,156	275,128	295,828
純資産合計	657,891	734,883	992,686	1,112,817	1,181,986
資本金	110,120	110,120	161,699	161,699	161,699
資本剰余金	223,824	226,824	294,632	294,632	311,226
利益剰余金	380,751	404,979	465,719	534,639	591,850
自己株式(減算)	-19,944	-19,998	-1,256	-1,965	-4,617
株主資本合計	697,751	721,926	920,794	989,005	1,060,158
その他の包括利益累計額合計（評価・換算差額等）	-40,640	11,697	65,723	116,623	110,119
自己資本合計	654,111	733,622	986,517	1,105,628	1,170,277
新株予約権	0	0	38	38	38
少数株主持分（非支配株主持分）	657,891	1,259	6,129	7,149	11,669
負債・純資産合計	2,086,097	2,371,238	2,665,946	3,021,007	3,257,805

大和ハウス工業株式会社				［単位：百万円］	
連結損益計算書	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度
売上高	1,848,797	2,007,989	2,700,318	2,810,714	3,192,900
売上原価	1,468,844	1,592,218	2,192,414	2,269,846	2,560,483
売上総利益	379,952	415,771	507,903	540,868	632,417
販売費及び一般管理費	264,996	287,746	344,326	360,516	389,316
営業利益	114,955	128,024	163,576	180,352	243,100
営業外収益	11,601	27,988	26,991	35,340	13,651
営業外費用	18,051	10,616	14,201	13,064	23,160
経常利益	108,506	145,395	176,366	202,628	233,592
特別利益	1,356	32,436	1,332	14,397	14,955
特別損失	16,840	64,569	9,189	15,934	92,333
税金等調整前当期純利益	93,021	113,262	168,509	201,091	156,214
法人税等合計	59,853	47,092	66,000	83,552	51,545
少数株主損益調整前当期純利益 (当期純利益　2015年3月以降)	33,167	66,170	102,509	117,539	104,669
少数株主利益 (非支配株主に帰属する 当期純利益　2015年3月以降)	-32	-103	413	406	1,091
当期純利益 (親会社株主に帰属する 当期純利益　2015年3月以降)	33,200	66,274	102,095	117,133	103,577

大和ハウス工業株式会社				［単位：百万円］	
連結キャッシュ・フロー計算書	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度
営業活動によるCF	248,771	164,247	78,451	139,465	278,497
投資活動によるCF	-117,226	-140,736	-240,439	-235,027	-202,447
フリーキャッシュフロー	131,545	23,511	-161,988	-95,562	76,050
財務活動によるCF	-28,766	-28,633	110,131	129,202	-130,185
現金及び現金同等物の換算差額	-309	1,448	5,551	2,137	-4,738
現金及び現金同等物の純増加額	102,469	-3,674	-46,304	35,778	-58,875
現金及び現金同等物の期首残高	146,243	248,712	245,037	198,733	234,544
現金及び現金同等物の期末残高	248,712	245,037	198,733	234,544	188,923

積水ハウス株式会社				［単位：百万円］	
連結貸借対照表	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度
資産合計	1,445,828	1,539,272	1,769,005	1,929,409	2,029,794
流動資産	916,174	955,891	1,078,589	1,129,266	1,264,933
固定資産	529,754	583,381	690,415	800,143	764,861
繰延資産	0	0	0	0	0
負債合計	695,454	725,208	827,589	850,345	961,366
流動負債	408,251	411,024	502,659	562,235	735,376
短期借入金	18,970	18,696	38,009	67,975	146,188
1年内返済社債・長期借入金	62,103	50,201	45,587	81,035	98,413
固定負債	287,202	314,184	324,929	288,109	225,990
社債	70,000	90,000	90,000	60,000	90,000
長期借入金	62,660	58,130	36,390	106,726	27,850
純資産合計	750,374	814,063	941,415	1,079,064	1,068,428
資本金	186,554	186,554	191,559	197,716	202,591
資本剰余金	237,522	237,522	243,217	248,684	253,559
利益剰余金	326,153	357,830	413,446	466,950	498,094
自己株式(減算)	-4,201	-4,219	-1,379	-500	-17,577
株主資本合計	746,028	777,688	846,843	912,850	936,667
その他の包括利益累計額合計（評価・換算差額等）	-2,198	28,718	84,101	155,573	121,028
自己資本合計	743,830	806,405	930,944	1,068,423	1,057,695
新株予約権	365	429	474	536	622
少数株主持分（非支配株主持分）	6,178	7,228	9,996	10,104	10,108
負債・純資産合計	1,445,828	1,539,272	1,769,005	1,929,409	2,029,794

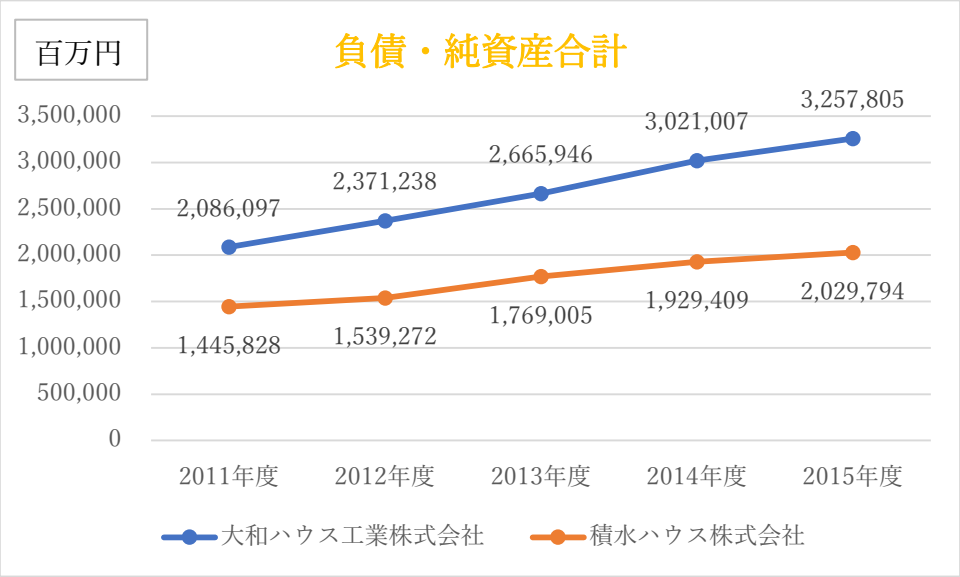
積水ハウス株式会社				[単位：百万円]	
連結損益計算書	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度
売上高	1,530,577	1,613,816	1,805,102	1,912,721	1,858,879
売上原価	1,255,253	1,314,312	1,446,602	1,554,275	1,485,011
売上総利益	275,324	299,503	358,499	368,446	373,867
販売費及び一般管理費	204,426	213,306	226,569	221,851	224,222
営業利益	70,897	86,196	131,930	146,595	149,645
営業外収益	5,923	10,981	10,424	14,787	16,828
営業外費用	6,746	5,411	4,559	4,957	5,883
経常利益	70,075	91,767	137,794	156,426	160,589
特別利益	0	0	468	6,154	8,995
特別損失	7,874	5,306	5,742	10,373	18,731
税金等調整前当期純利益	62,200	86,461	132,520	152,207	150,853
法人税等合計	33,216	37,873	49,388	59,889	64,666
少数株主損益調整前当期純利益 (当期純利益　2015年3月以降)	28,983	48,587	83,131	92,318	96,187
少数株主利益 (非支配株主に帰属する 当期純利益　2015年3月以降)	21	2,128	3,330	2,093	1,884
当期純利益 (親会社株主に帰属する 当期純利益　2015年3月以降)	28,962	46,458	79,801	90,224	84,302

積水ハウス株式会社				[単位：百万円]	
連結キャッシュ・フロー計算書	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度
営業活動によるCF	26,306	82,582	78,073	117,358	45,884
投資活動によるCF	-42,928	-58,124	-80,637	-128,529	-76,166
フリーキャッシュフロー	-16,622	24,458	-2,564	-11,171	-30,282
財務活動によるCF	38,002	-17,289	-782	19,611	32,084
現金及び現金同等物の換算差額	-3,839	2,550	5,429	5,242	-4,472
現金及び現金同等物の純増加額	17,540	9,718	2,081	13,683	-2,670
現金及び現金同等物の期首残高	151,983	169,524	179,242	181,324	195,008
現金及び現金同等物の期末残高	169,524	179,242	181,324	194,008	192,338

大和ハウス工業株式会社					
財務分析表	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度
収益性分析					
ROE(自己資本純利益率)	5.1%	9.0%	10.3%	10.6%	8.9%
売上高純利益率	1.8%	3.3%	3.8%	4.2%	3.2%
自己資本回転率	2.83	2.74	2.74	2.54	2.73
ROA(総資本事業利益率)	5.7%	5.6%	6.4%	6.2%	7.7%
売上高事業利益率	6.5%	6.6%	6.3%	6.6%	7.8%
総資本回転率	0.89	0.85	1.01	0.93	0.98
売上高販管費率	14.3%	14.3%	12.8%	12.8%	12.2%
売上高営業利益率	6.2%	6.4%	6.1%	6.4%	7.6%
長期運用安定性分析					
固定比率	189.8%	189.4%	161.2%	158.3%	164.8%
固定長期適合率	85.6%	84.1%	87.6%	83.5%	84.9%
長期的支払能力分析					
負債比率	218.3%	223.1%	169.6%	172.6%	177.4%
短期的支払能力分析					
流動比率	133.7%	136.8%	127.2%	138.7%	136.5%
当座比率	54.5%	61.1%	52.0%	52.7%	48.7%

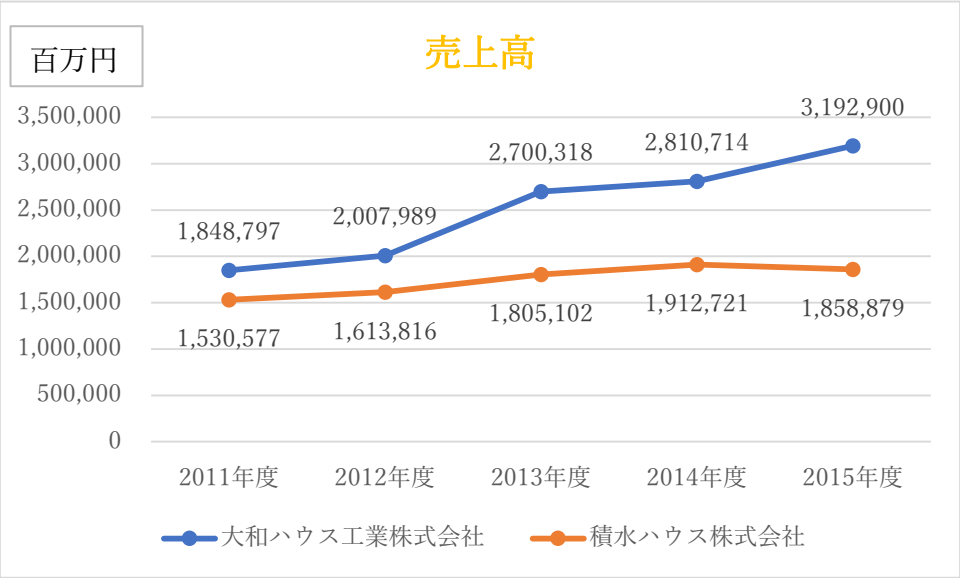
積水ハウス株式会社					
財務分析表	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度
収益性分析					
ROE(自己資本純利益率)	3.9%	5.8%	8.6%	8.4%	8.0%
売上高純利益率	1.9%	2.9%	4.4%	4.7%	4.5%
自己資本回転率	2.06	2.00	1.94	1.79	1.76
ROA(総資本事業利益率)	5.1%	5.8%	7.6%	7.8%	7.6%
売上高事業利益率	4.8%	5.5%	7.5%	7.8%	8.3%
総資本回転率	2.04	1.98	1.92	1.77	1.74
売上高販管費率	13.4%	13.2%	12.6%	11.6%	12.1%
売上高営業利益率	4.6%	5.3%	7.3%	7.7%	8.1%
長期運用安定性分析					
固定比率	71.2%	72.3%	74.2%	74.9%	72.3%
固定長期適合率	51.4%	52.1%	55.0%	59.0%	59.6%
長期的支払能力分析					
負債比率	93.5%	89.9%	88.9%	79.6%	90.9%
短期的支払能力分析					
流動比率	224.4%	232.6%	214.6%	200.9%	172.0%
当座比率	51.7%	53.8%	45.6%	44.5%	33.8%

2　企業分析と経営比較



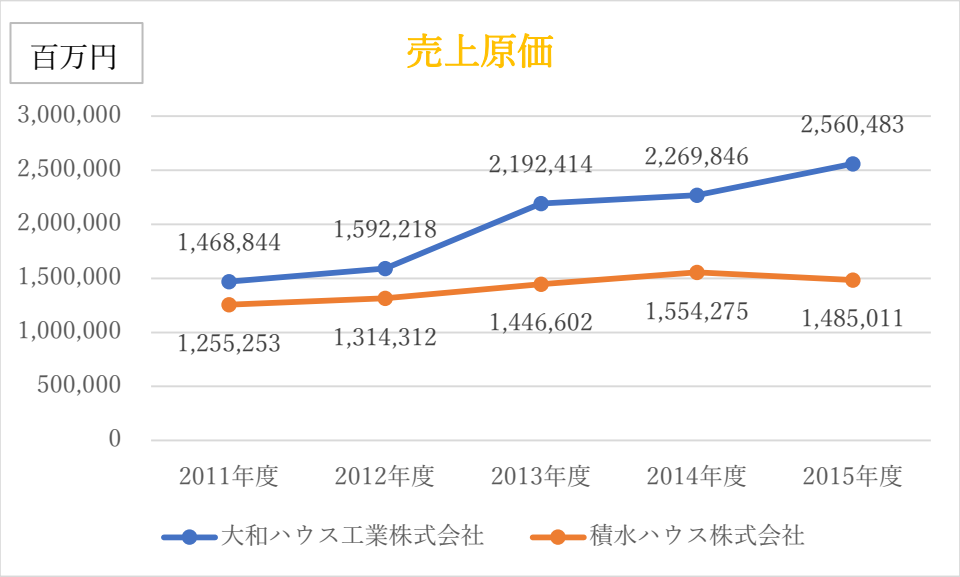
負債・純資産合計とは、企業の財政状態を表す。負債とは、借入金や社債など、債権者から調達した後日返済しなければならない資金で、純資産とは、資本金や資本剰余金など、株主等から調達した返済不要な資金である。

両社とも過去 5 年間増加しており、年々成長していることがわかる。しかし、2 社の差は毎年少しずつ広がっている。このことから、大和ハウス工業株式会社の方が、成長率が大きいということがわかる。



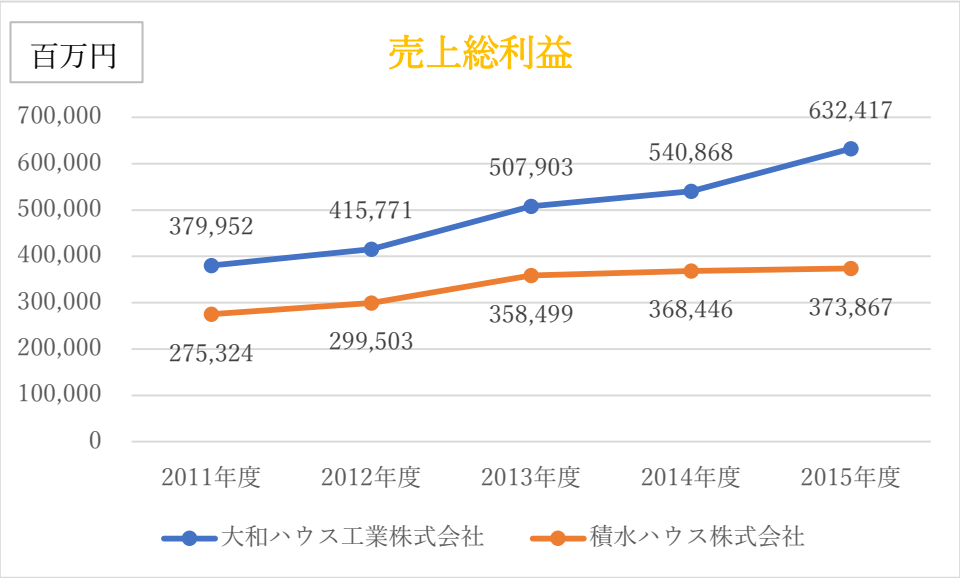
売上高とは、商品・製品の販売またはサービスの提供から生じる利益であり、受け取った販売代金の額によって測定される。

大和ハウス工業株式会社は、毎年増収している。2013 年度の増収率が大きくなっている。積水ハウス株式会社も、2015 年度はわずかに減収しているが、5 年間を通しておおむね増収といえる。



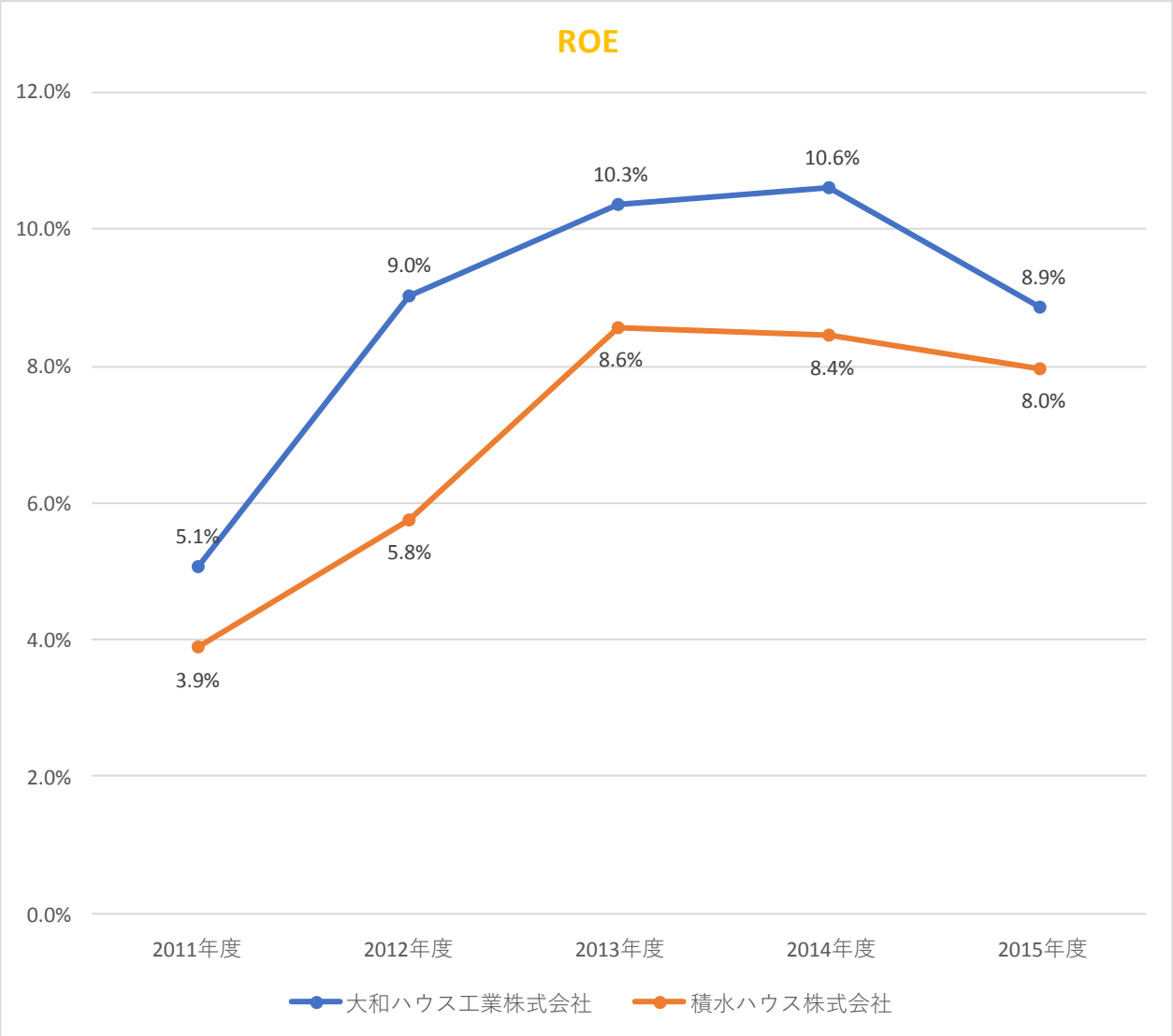
売上原価とは、商品・製品の販売またはサービスの提供から生じる費用であり、当期中に販売された商品の仕入原価（製品の製造原価）または提供されたサービスの原価によって測定される。

両社とも売上高同様の推移を表している。売上高と売上原価には密接な関係があることがわかる。



売上総損益は、売上高から売上原価を控除して計算し、プラスの額であれば「売上総利益（粗利益）」、マイナスの額であれば「売上総損失」として表示する。

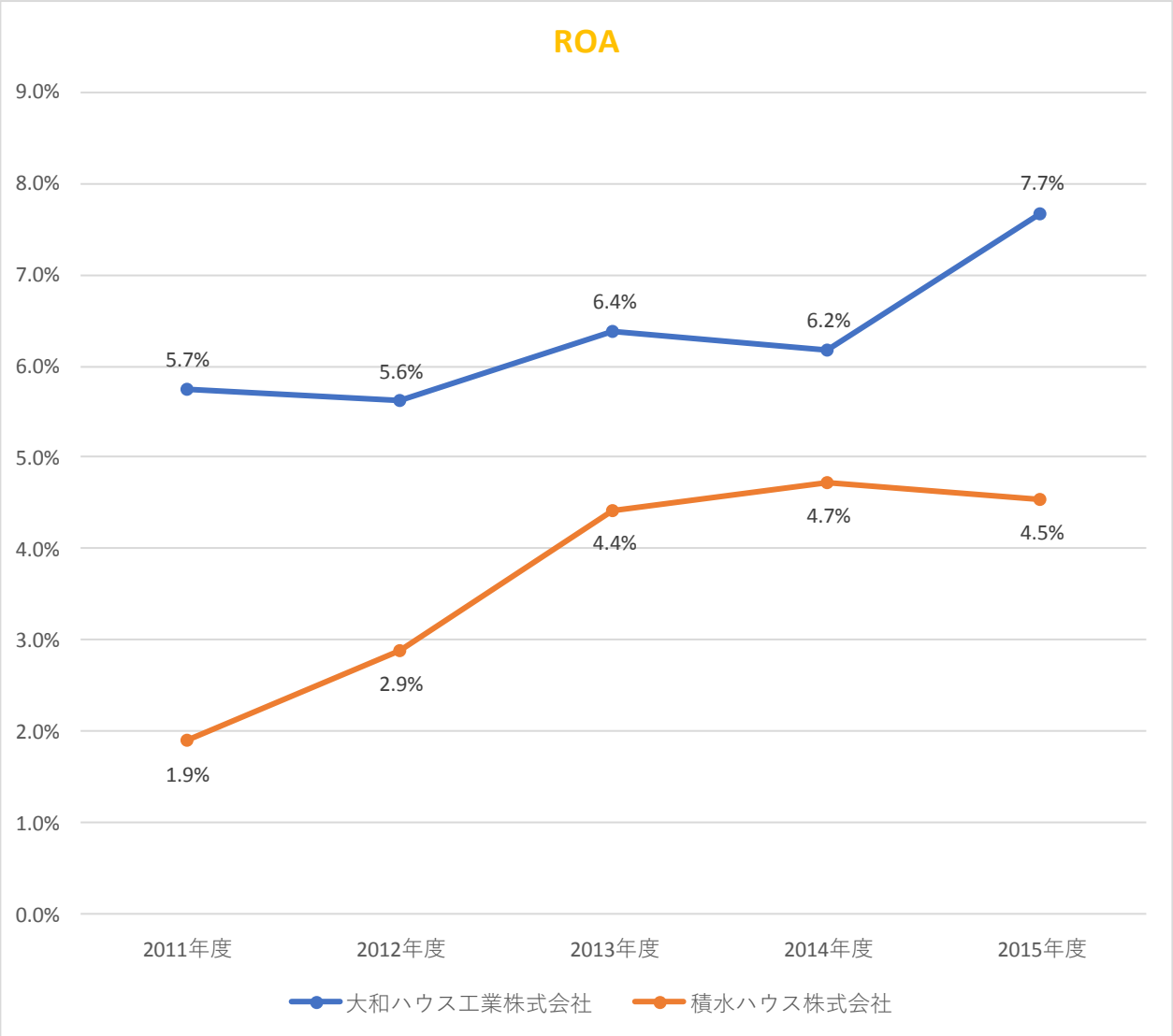
両社ともプラスの値であることから、売上総利益（粗利益）としてあらわされている。また、両社とも５年間にわたって増加していることから、順調な経営であることがわかる。増加率は、大和ハウス工業株式会社の方が大きい。



ROE は、「親会社株主に帰属する当期純利益/自己資本 ×100」で求められる。これは、株主に帰属する自己資本がどれだけの利益をあげたか、すなわち株主の立場から投下資本の収益性を測定する指標である。ROE が大きければ、収益性が高く、株主から調達した資金の運用効率が良いことを示し、逆に小さければ、収益性は低く、株主から調達した資金の運用効率が悪いことを示す。

全産業の平均は 5.2%であることから、両社は比較的、収益性が高く、株主から調達した資金の運用効率が良いといえる。しかし近年は少し降下傾向にある。2012 年度に両社の差は 3.2%まで広がったが、2015 年度には 0.9%にまで縮まっている。

大和ハウス工業株式会社は 5 年間を通して積水ハウス株式会社よりも高い数値を示しており、総合的に収益性の面からみて優れている。

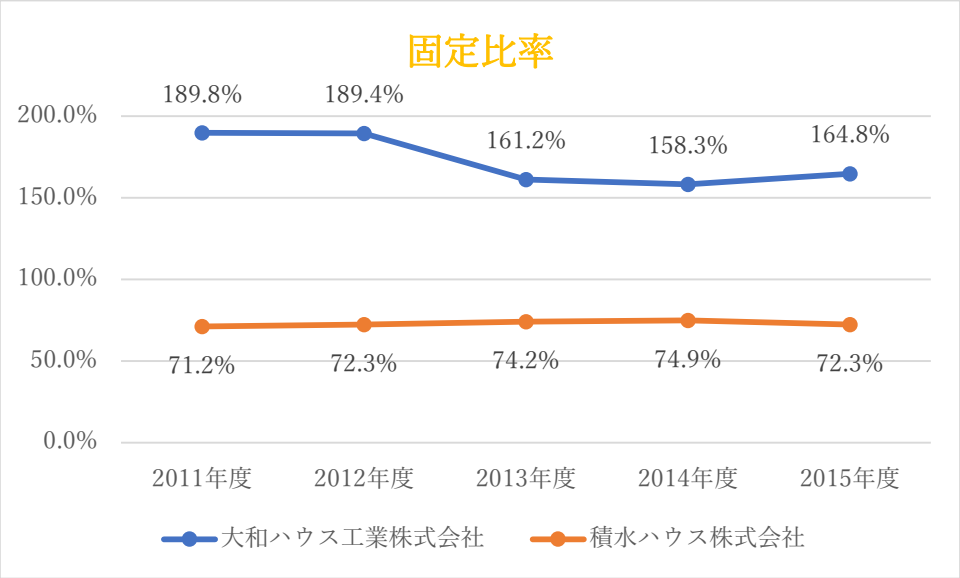


ROA は、「事業利益/総資本 ×100」で求められる。これは、経営の立場から使用資本全体の収益性を測定する指標である。ROA が大きければ、収益性が高く、会社が調達した資金の運用効率が良いことを示し、逆に小さければ、収益性が低く、会社が調達した資金の運用効率が悪いことを示す。

全産業の平均は 4.4%であることから、大和ハウス工業株式会社は比較的、収益性が高く、株主から調達した資金の運用効率が良いといえる。また、2015 年度に大きく数値が伸びた。

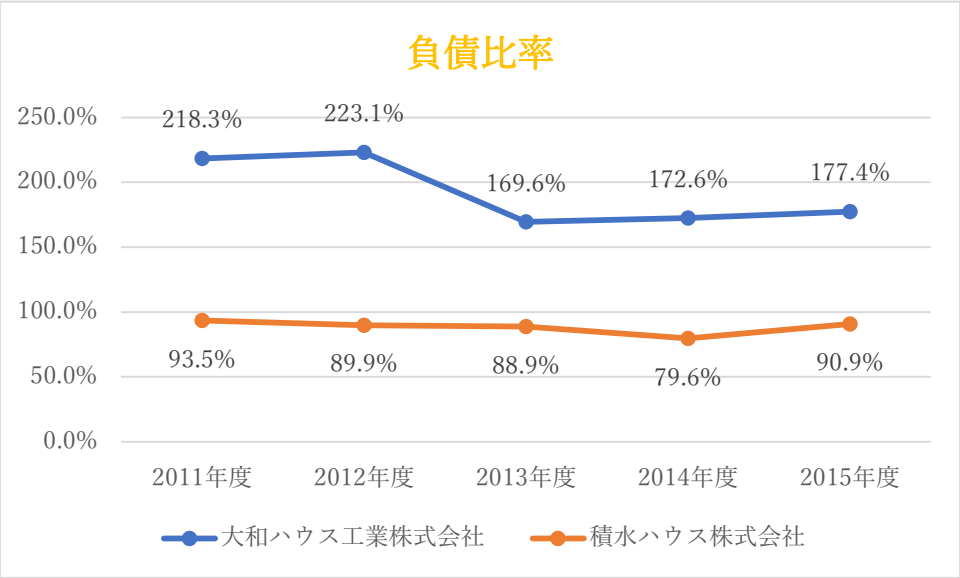
積水ハウス株式会社は 2012 年度までは平均を下回っていたが、2013 年度に平均を上回った。しかしそれ以降飛躍的には伸びず全産業の平均程度である。

大和ハウス工業株式会社は 5 年間を通して積水ハウス株式会社よりも高い数値を示しており、総合的に収益性の面からみて優れている。



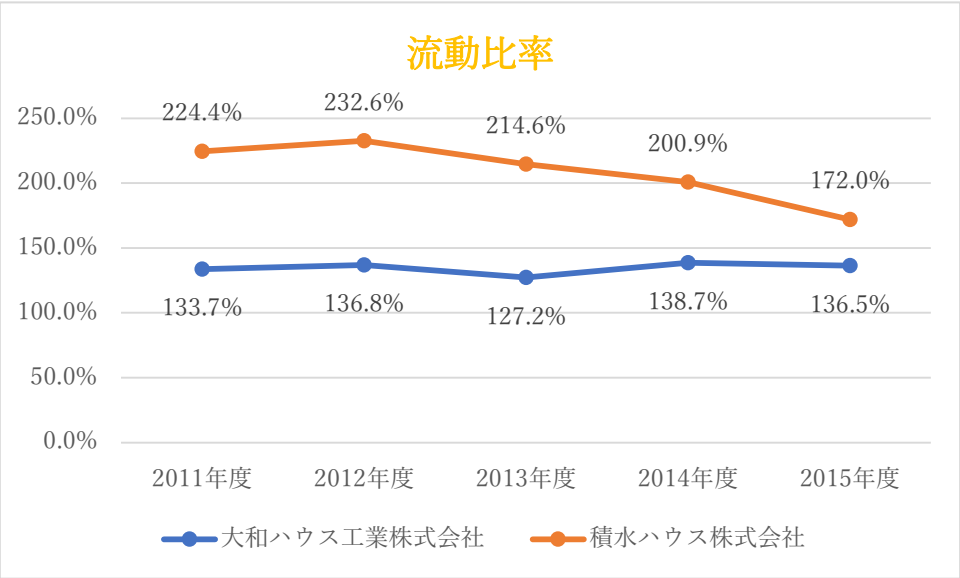
固定比率は、「固定資産/自己資本 ×100」で求められ、企業の長期的な支払い能力を判定するのに用いられる。100%以下であることが原則である。固定比率が高ければ、長期的な支払能力が低いということを示す。

大和ハウス工業株式会社は 5 年間 100%を上回っており、長期的な支払能力が低い状態が続いている。それに対し、積水ハウス株式会社は 5 年間 100%以下であり、大和ハウス工業株式会社よりも高い支払い能力を持っているといえる。



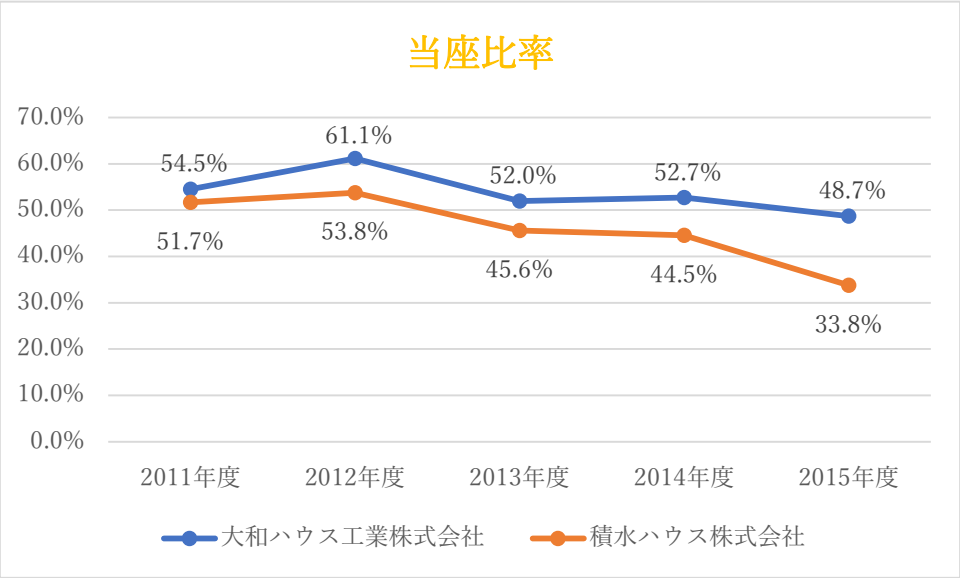
負債比率は、「負債/自己資本 ×100」で求められ、企業の長期的な支払能力や全体としての安定性を示す指標である。負債比率が高ければ（200%以上）、長期的な安定性に不安があり、逆に低ければ（100%以下）、長期的な安定性に不安はないことを示す。

大和ハウス工業株式会社は 2012 年度まで 200%を上回っており、長期的な安定性は低い状態であったが、2013 年度に 200%を下回った。積水ハウス株式会社は 5 年間を通して 100%以下を維持しており、長期的な安定性が高い状況にある。よって、負債比率から見ると、積水ハウス株式会社の方が優れている。



流動比率は、「流動資産/流動負債 ×100」で求められ、企業の短期の支払い能力を測定する最も一般的な指標である。流動比率が高ければ、短期の支払能力が高く、逆に低ければ、短期の支払能力が低いことを示す。

積水ハウス株式会社の値は少々下落傾向にあるが、どの年度でも大和ハウス工業株式会社よりも高いので、積水ハウス株式会社の方が優れているといえる。



当座比率は、「当座資産/流動負債 ×100」で求められ、流動資産のうちすぐに現金化できる資産である当座資産と流動資産の比率である。当座資産が流動負債より大きければ短期の支払能力には問題ないといえる。当座比率が 100%程度であれば支払能力には問題がなく、望ましい割合である。

両社とも当座資産が流動負債より小さいので、少々短期の支払能力に問題があるといえる。比較すると、大和ハウス工業株式会社の方が積水ハウス株式会社より高いので、大和ハウス工業株式会社の方が優れている。